様式１６．３－１－１（バルク様式４－１－１）

**設備工事（バルク貯槽）届書（別紙１－１）**

１　バルク供給に係る技術上の基準に対応する事項

|  |  |
| --- | --- |
| 貯蔵能力 |  　　　　　　Kg　　（　　　　　　Kg　×　　　　基） |
| 規則19条 | 項　　　　　目 | 　　対　　　応　　　事　　　項 | 添付書類 |
| ３号 イ  | バルク貯槽の規格 | 地上式・地下埋設式 容積 　　　 ｍ３ 材質　　　　　　　　  | 製品仕様書及び明細図 |
| ３号 ロ | 保安距離 | 用途地域等（ ①工業専用地域 ・　②工業団地　・ ③その他の地域）第１種保安物件までの距離 　ｍ第２種保安物件までの距離 　 ｍ敷地境界線までの距離 　 ｍ構造壁等の有無　　 　有　・　　無 | 設置場所付近配置図（保安距離を示す）構造壁等の配置図、構造図施工時写真 |
| ３号 ハ | 安全弁及び安全弁元弁 | ①試験合格品　 ・ ②大臣認定品元弁をみだりに操作できない措置　　　　　　　　　　　　　　　　　所要吹出し量　Ｗ１＝ 　 kg/h 規定吹出し量　Ｗ２＝ 　 kg/h |  |
|  | (1) |
| (2) | 液面計 | ①試験合格品・②大臣認定品・③その他 方 式：　　　　　　　　　　　　　 |  |
| (3) | 過充填防止装置 | ①試験合格品・②大臣認定品・③その他 |  |
| (4) | ｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ用液流出防止装置付き液取入弁 | ①試験合格品 ・ ②大臣認定品 |  |
| (5) | ガス取出弁及びガス放出防止器等 | ①試験合格品 ・ ②大臣認定品ｶﾞｽ放出防止器･緊急遮断装置(①試験合格品･②大臣認定品･③その他･④無) |  |
| (6) | 液取出弁及びガス放出防止器等 | ①試験合格品 ・ ②大臣認定品ｶﾞｽ放出防止器･緊急遮断装置(①試験合格品･②大臣認定品･③その他･④無) |  |
| (7) | ｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ付き均圧弁 | 有（①試験合格品・②大臣認定品）・無 |  |
| (8) | 付属機器(1)～(7)の保護 | プロテクター厚さ　 　　 mm |  |
| (9) | 警戒標 | 表示内容：液化石油ｶﾞｽ・LPｶﾞｽ・火気厳禁 | 施工後写真 |
| (10) | 緊急連絡先の表示 | 表示内容： | 施工後写真 |
| (11) | 腐食防止措置 | １．錆止め塗装　　 塗料の種類　　　　　　　　　　　膜厚　　　　　　　　　μｍ２．上塗り塗装 塗料の種類　　　　　　　　 膜厚　　　　　　　　　μｍ３．電気防しょく措置（地下貯槽）　①有（マグネシウム　　　kg×　本）・ ②無　　防しょく電位測定端子・ﾌﾟﾛﾃｸﾀｰとの　　電気的絶縁・配管との絶縁継手等 | 施工時写真 |
| (12) | 支柱又はサドル等 |  ①支柱　・　②サドル　・　③その他 | 施工後写真 |

様式１６．３－１－２（バルク様式４－１－２）

**設備工事（バルク貯槽）届書（別紙１－２）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ３号ニ　( 地 上 貯 槽 ） | (1) | 基 礎 | 地盤面からの高さ 　㎝ | 施工時写真 |
| (2) | 車輌が接触しない措置 | 措置方法： | 施工時写真 |
| (3) | 支柱又はサドル等の固定 |  | 施工後写真 |
| (4) | 接　　　　　　　　　地 | 接続線の断面積 　 mm２接続方法：接地棒の直径 mm　長さ mm | 施工後写真 |
| (5) | 安全弁放出管の設置 | 頂部からの高さ　 　㎝ | 施工後写真 |
| ３号ホ 　( 　地　下　貯　槽　 ） | (1) | 頂部は地盤面下30cm以上 | 頂部埋設深さ　　　　　　　　㎝ | 施工図面・施工時写真 |
| (2) | 埋設場所に車輌乗入不可の措置 | 措置方法： | 施工後写真 |
| (3) | 浮き上がり防止措置 | バルク貯槽空体総質量　　　　　　kgコンクリート板の質量 kgバルク貯槽の全容積 ｍ３コンクリート板の容積 ｍ３ | 施工図面・施工時写真 |
| (4) | 石塊等のない土砂の使用 |  | 施工時写真 |
| (5) | ガス検知用孔あき管設置 | 設置本数　　　　　　　　　　　本 | 位置図・施工時写真 |
| (6) | 標識杭の設置 |  | 位置図・施工時写真 |
| (7) | プロテクターのふた | 不燃性断熱材の裏あて　　 　　　mm | 貯槽仕様図面 |
| ３号 ヘ | ２ｍ以内の火気をさえぎる措置及び屋外設置 | 敷地境界線までの距離 　 ｍ措置方法：  | 配置図（火気距離示す）・構造図・施工後写真 |
| ４号 | 貯槽は漏洩がないこと | 試験圧力　　　　 MPa |  |
| ５号 | ガス漏れ検知器の設置常時監視システムと接続 | 常時監視システム　　有　・　無常時監視装置設置場所　住所　　　　　　　　　　　　　　　名称　　　　　　　　　　　　　　 | 無の場合にあっては、告示に定める要件に適合する資料 |
| ６号 | 貯槽と調整器の間の液状液化石油ガスの滞留防止 | 1. 単段減圧式をﾌﾟﾛﾃｸﾀｰ内 ･
2. 二段減圧式一体型を貯槽の直近
3. 二段減圧式分離型の一次側をﾌﾟﾛﾃｸﾀｰ

④その他 | 施工後写真 |
| ７号 | 規則第18条第4～7号,第8号の2～16号,第18～22号の基準 | （　別　紙３　）　 |  |
| ８号 | 供給管の耐圧試験 | 耐圧試験圧力 貯槽～調整器 　　　 MPa 　調整器～ﾒｰﾀ 　　　 MPa 一次調整器～二次調整器 　　　 MPa |  |

様式１６．３－２－１（バルク様式４－２－１）

**設備工事（バルク容器）届書（別紙２－１）**

１　バルク供給に係る技術上の基準に対応する事項

|  |  |
| --- | --- |
| 貯蔵能力 |  　　　Kg　　（　　　　　　Kg　×　　　　基） |
| 規 則１９条 | 項　　　　　目 | 対　　　応　　　事　　　項 | 添付書類 |
| １号　　　　　　(　貯　蔵　能　力　千　キ　ロ　グ　ラ　ム　未　満　） | イ | ｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ用液流出防止装置付き液取入バルブ | ｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ用液流出防止装置（①試験合格品 ・ ②大臣認定品） |   |
| ロ | ガス取出バルブ及びガス放出防止器等 | ガス放出防止器　・　緊急遮断装置（①試験合格品・②大臣認定品・③その他・④無） |  |
| ハ | 液取出バルブ及びガス放出防止器等 | ガス放出防止器　・　緊急遮断装置（①試験合格品・②大臣認定品・③その他・④無） |  |
| ニ | ｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ付き均圧バルブ | 有(カップリング ①試験合格品･②大臣認定品)　・　無 |  |
| ホ | 液面計 | ①試験合格品・②大臣認定品・③その他  方 式：　　　　　　　　　　　　　 |  |
| ヘ | 過充填防止装置 | ①試験合格品・②大臣認定品・③その他 |  |
| ト | 付属機器ｲ～ﾍの保護 | プロテクター厚さ　 　　 mm  |  |
| チ | 警戒標 | 表示内容：液化石油ｶﾞｽ・LPｶﾞｽ・火気厳禁 | 施工後写真 |
| リ | 緊急連絡先の表示 | 表示内容： |  |
| ヌ | 腐食防止措置 | １．錆止め塗装 　　 塗料の種類　　　　　　　　 　　　膜厚　　　　　　　　　μｍ ２．上塗り塗装  塗料の種類　　　　　　　　  膜厚　　　　　　　　　μｍ  |  |
| ル | スカート又はサドル等 |  ①スカート　・　②サドル　・　③その他 | 施工時写真 |
| ヲ | 基　　　　　　　礎 | 地盤面からの高さ 　　㎝ | 施工時写真 |
| ワ | 車輌が接触しない措置 | 措置方法： | 施工時写真 |
| カ | 安全弁放出管の設置 |  | 施工後写真 |
| ヨ | ２ｍ以内の火気をさえぎる措置及び屋外設置 | 敷地境界線までの距離 　 ｍ措置方法： | 配置図(火気距離示す)･構造図･施工後写真 |
| タ | 常に４０℃以下に保つ |  | 構造図 |

様式１６．３－２－２（バルク様式４－２－２）

**設備工事（バルク容器）届書（別紙２－２）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ２号(貯蔵能力千三キ千ロキグロラグムラ以ム上未満 ） | イ | 保安距離 | 用途地域等（ ①工業専用地域 ・　②工業団地　・ ③その他の地域）第１種保安物件までの距離 　ｍ 第２種保安物件までの距離 　 ｍ 敷地境界線までの距離 　 ｍ障壁の有無　　　　 　有　・　無  | 設置場所付近配置図保安距離を示す図面（斜角距離を含む。）貯蔵設備の構造図（障壁の構造） |
| ロ | 火気を取り扱う施設距離及び液化石油ガスの流動を防止する措置 | 火気を取り扱う施設距離 　ｍ 敷地境界線までの距離 　ｍ 液化石油ガスの流動を防止する措置 　　　　　　　　　　　　　　　　  | 耐火性の壁類等の配置図及び構造図 |
| ハ | 屋根又は遮へい板 | 材質： | 構造図 |
| ニ | 消火設備の設置 | 消火器の個数 　個消火器の能力Ａ－（　　）Ｂ－（　　） | 設置場所の位置図 |
| ホ | 規則１９条１号イ～カまでの基準 | （別紙２－１） |  |
| ４号 | 容器は漏洩がないこと | 試験圧力　　　　 MPa |  |
| ５号 | ガス漏れ検知器の設置常時監視システムと接続 | 常時監視システム　　有　・　無常時監視装置設置場所　住所　　　　　　　　　　　　　　　名称　　　　　　　　　　　　　　 | 無の場合にあっては、告示に定める要件に適合する資料 |
| ６号 | 容器と調整器の間の液状液化石油ガスの滞留防止 | ①単段減圧式をﾌﾟﾛﾃｸﾀｰ内　・　②二段減圧式分離型の一次側をﾌﾟﾛﾃｸﾀｰ内・③その他 | 施工後写真 |
| ７号 | 規則第18条第4～7号,第8号の2～16号,第18～22号の基準 | （　別　紙３　）　 |  |
| ８号 | 供給管の耐圧試験 | 耐圧試験圧力　貯槽～調整器 　　　 MPa 　 調整器～ﾒｰﾀ 　　　 MPa 一次調整器～二次調整器 　　　 MPa |  |

様式１６．３－３（バルク様式４－３）

**設備工事（バルク供給）届書（別紙３）**

２　供給状況等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 高圧部 | 主な管の材料 |  |  |
| 中・低圧部 | 露出部 | 主な管の材料 |  |
| 埋設部 | 主な管の材料 |  | 深　さ | ｍ　 |
| ピット | 　① 有（図面に明記すること。） ・　　② 無 |
| 供　給　状　況 | 調整器 | ①自動切替式(１．分離型・２．一体型)②二段減圧式(１．分離型・２．一体型)③単段減圧式 |   能　力 | 　　　　　　　　　　　　　　　　kg／ｈ　　　　　　　　 |
| メーター | ① マイコンⅡ 　・　 ② Ｓ　　・　　③ ＳＢ　　・　　 ④ Ｅ⑤ ＥＢ　　・　　 ⑥ その他（　　　 　　　）, 　　 　号 |
| ガス漏れ警報器連動遮断装置 | ① 有　　　・　　　② 無 |  |  |
| 対震自動ガス遮断装置 | ① メーター内蔵　　・　　　② 感震器連動 |
| ガス漏えい検知装置 | ① 有(1.流量検知式・2.圧力検知式・3.流量検知式圧力監視型 ) ・ ② 無  |
| 気化装置（添付書類） | ① 有（形式　　　　　　 ,　能力　　　　　　kg／ｈ 　・　　② 無　（認定書の写し） |
|  消　　火　　器 |  能力単位　Ａ－（　　 　）,Ｂ－（　 　 ） 本数（　 　 　）本 |

３　充てん設備に係る事項

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　　　　　目 | 対　　　　　応　　　　　事　　　　項 | 添付書類 |
| 充てん事業者 | 名称　　 　　　　　　　　 　　　　　　　 |  |
| 充てん設備の種類 | ① 規則第６４条第１項に基づく設備(新 型)② 規則第６４条第２項に基づく設備(従来型) |
| 車輌登録番号 | 登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 貯蔵設備の記号及び番号 | 記号　　　　 　　番号　　　　　　　　　　 |
| 許可番号及び許可年月日 | 許可番号 　　　　　　　　　　　　　許可年月日　　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 車輌停車位置 | 第１種保安物件までの距離 　　　　 　ｍ第２種保安物件までの距離 　 　　　　 ｍ | 停車位置付近の図面 |

様式１６．３－４（バルク様式４－４）

**設備工事（バルク供給）届書（別紙４）**

４　設備士等

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 設備士名 |  | 設備士免状番号 | 　　　　　県　No. |  |  |
| 設備士再講習受講年月日 | 　　　　　年　　　　月　　　　日 |
| ポリエチレン資格者氏名 |  　　　資格番号 |
| 配管用フレキ管資格者名 |  資格番号 |
| 施工後の表示 | ① 有 ・ ② 無 | 施工完了年月日 | 　 　　年　　　月　　　日  |  |  |
| 工事業者連絡先電話番号 |  |
| 販売事業者名・電話番号 | ① 有（　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）・② 未定 |

５　その他の添付書類

|  |  |
| --- | --- |
| １ | 現地への案内図（最寄り駅から所在地までが確認できるもの） |
| ２ | 供給管の配管図 |
| ３ | 施工設備士の免状の写し（再講習受講記録、ポリエチレン管及びフレキ管資格を含む。） |
| ４ | 気密試験結果（自記圧力計の記録用紙の写し）＊中圧部分がある場合はその結果も必要 |